

研究集会「微分方程式の総合的研究」へのご案内

定例の函数方程式研究集会「微分方程式の総合的研究」を下記のように開催しますのでご案内申し上げます。

研究代表者 中村 周, ヴァイス・ゲオグ(東大・数理)  
電話: 03-5465-7027, Fax: 03-5465-7011(東大数理)  
e-mail: gw@ms.u-tokyo.ac.jp

記

場所: 東京大学数理科学研究科大講義室および117号室  
日時: 2003年12月24日(水曜日) - 25日(木曜日)

プログラム(場所の指定がないものはすべて大講義室で行われます)

12月24日(水曜日)

- 10:00-11:00: 石井仁司(早稲田大・教育)  
粘性解の最近の展開, I (Survey Lecture)
- 11:10-12:00: 原岡喜重(熊本大・理)  
超幾何関数とアクセサリー・パラメーター
- 14:00-14:50: 林仲夫(大阪大・理学研究科)  
非線形消散型波動方程式の解の漸近的振る舞いについて
- 15:00-15:50:  
(117室) 廣島文生(摂南大・工)  
*Spectral analysis of particles interacting through quantum fields*
- (大講義室) 長澤壯之(埼玉大・理)  
Clebsch-Gordan 係数のある漸近展開と  
Helfrich 変分問題の安定性解析への応用
- 16:00-16:50:  
(117室) 山澤浩司(カタリス女子短大)  
複素領域における非線形フックス型偏微分方程式の特異解  
について
- (大講義室) 森田善久(龍谷大・理工)  
反応拡散方程式の全域解について

12月25日(木曜日)

- 10:00-11:00 : 石井仁司(早稲田大・教育)  
粘性解の最近の展開, II (Survey Lecture)
- 11:10-12:00 : 杉本充(大阪大・理学研究科)  
フーリエ積分作用素の有界性と分散型方程式  
の平滑化作用について
- 14:00-14:50 : 柳下浩紀(東京理科大・理工)  
ノイマン境界条件下の非線形熱方程式の解の爆発形状
- 15:00-15:50 :  
(117室) 峯拓矢(京大・理)  
Aharonov-Bohm 型磁場を持つ Schrödinger 作用素の  
スペクトルについて  
(大講義室) 砂川秀明(大阪大・理学研究科)  
非線型 Klein-Gordon 方程式系の解の長時間挙動について
- 16:00-16:50 :  
(117室) 小池達也(京大・理)  
*On the exact WKB analysis of microdifferential operators  
of WKB type*  
(大講義室) 庵原隆雄(大阪大・理学研究科)  
*Stability of capillary surface as a stationary solution  
of a fluid mechanical system of equations*

世話人: 坂元 国望(広島大・理), 倉田 和浩(都立大・理)